

告 辞

春の日差しを受け木々や海も輝き、皆さんの門出をお祝いしているようです。新入生の皆さん、本日は中学校へのご入学誠におめでとうございます。入学式を迎えるにあたり多くの期待と不安で胸が膨らんでいることでしょう。

少し大きめの制服に袖を通した瞬間、皆さんには色々なことが頭に浮かんだと思います。中学校では、「勉強、部活動がんばりたい」、「学校行事を楽しみたい」、「いろんな友達をつくりたい」などたくさんの希望があると思います。今の新鮮な気持ちを忘れず、知的好奇心を旺盛にして学び、何事にも意欲的に取り組み、友情を育んで充実した中学校生活を送ってください。

中学校は義務教育の締めくくりで、自分の人生について考える機会も増えることでしょう。皆さんが主体的に各種活動を行っていく場面が多くなり、自ら「気づき」「考え」「行動する」ことが、これまで以上に求められます。それはある意味自由でもあり、責任も伴います。玉城中学校の伝統は自ら作っていくという気概で当たってほしいです。そのためには、これからの三年間を共に過ごす仲間と主体的・対話的で深い学びを通して、新しい時代に必要な資質・能力を身につけてください。

しかしながら、中学生として日々の生活を過ごす中で、中学生ならではの悩みも出てきます。そんなときは一人で悩まず、友達や、先生、保護者の皆さんに相談してください。また、難しいことは、相談に乗ってくれる専門の方もいます。この悩みは自分自身を成長させるチャンスととらえてください。解決に至る過程は大人になる上でとても重要なステップです。恐れずしっかり向き合い前に進んでいってください。

さて、保護者の皆様におかれましても、本日はお子様のご入学を迎えられましたことに心よりお祝い申し上げます。まだまだ子供と思っていた我が子が、制服を着けて玉城中学校の門をくぐっていく姿に、胸にこみあげてくるものがあったと思います。

中学生になった子供たちは、心身ともに急激に成長する時期を迎え、人生の礎を築くこととなります。また、子供たちにとって新しい環境に慣れるまでは、毎日が緊張の連続だと思います。どのようなときも子供たちの願いや思いをくみ取り、寄り添っていただけたらと思います。教育委員会としましても学校・家庭・地域と一体となって子供たちに伴走し、成長を見守っていきたいと考えております。

また、校長先生ならびに諸先生方につきましても、限りない可能性を秘めた子供たち、南城市の宝である子供たちの健やかな成長のためご尽力賜りますようお願い申し上げます。

最後に南城市立玉城中学校のますますのご発展と、新入生の皆さんが充実した学校生活を送れるよう祈念しまして、告辞といたします。

令和6年4月9日
南城市教育委員会
教育長 具志堅 兼栄